

包括支援センターって何？

～室蘭でお元気講座～



地域包括支援センターの役割を学ぶ参加者

長生きに役立つ知識を学ぶ、ふれあいサロンお元気講座が13日、室蘭市中島町のふれあいサロンほつとなくるで行われ、住民が地域包括支援センターの仕組みについて理解を深めた。

お元気号実行委員会、市地域包括支援センター憩主催、中島商店会コンソーシアムが共催した。「いつまでも元気でいるための健康長寿の秘訣とは？」講座の6回目。この日は「地域包括支援センターって何するところ

？」と題し、同センターの社会福祉士・小林直美さんが講話した。

市内4カ所の各センターが担当する区域、専門資格を持つ職員などを紹介。小林さんは「介護予防などの情報を伝え、医療・介護がスムーズに受けられるよう支援しています」と活動内容を語った。

さらに、消費者被害や権利擁護の対応についても説明。約20人の参加者は熱心に耳を傾けながら、同センターの役割を学んでいた。

(石川昌希)